

滋賀支部 第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)概要

上位目標	滋賀県の健康寿命の延伸を見据え、虚血性心疾患及び他の心疾患の発症予防と医療費の適正化を図る。 (目標:年間一人当たり入院医療費を4,600円より下回る)
-------------	---

中位目標	生活習慣の改善による血圧のリスク因子保有率の減少 (中間目標(平成32年度):36.6%)
-------------	---

	現状	課題	事業・取り組み	事業名	下位目標	実施年度
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀支部の年齢階級別被保険者数の構成比では、40～50歳までの働き世代の割合が最も高い ・事業所規模では、10人未満の事業所が全体の76.7%であり、3～10人までの事業所の割合は、全国に比べて高い ・事業所業態別の割合では、「社会保険・社会福祉・介護事業」「機械器具製造業」「医療業・保健衛生」が全体の28.7%を占めている。 	<p style="text-align: center;">生活習慣病予防健診未受診者及びデータ取得未了者</p> <p style="text-align: center;">約4万6,000人</p>	<p style="text-align: center;">生活習慣病予防健診未受診者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診機関や協会けんぽからの勧奨により健診の受診率の向上を図る <p style="text-align: center;">データ取得未了者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係団体との連携、外部委託の拡大・事業所分析に基づく勧奨を行い取得率向上を図る 	特定健診の推進	<p>特定健診受診率を63.6%以上とする。(H35年度)</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診機関や協会けんぽからの個別勧奨により生活習慣病予防健診の受診率(被保険者)の向上を図る。(69.7% H35年度) ・事業連携協定に基づく関係団体との連携、外部委託に拡大及び事業所規模・業態の分析に基づく勧奨を行うことにより事業者健診データ取得率向上を図る。(10.7% H35年度) ・事業連携協定に基づく自治体との連携、無料健診(オプション健診等)の拡大及び受診率向上のための調査研究を行うことにより特定健診受診率(被扶養者)の向上を図る。(32.3% H35年度) 	H30年度～H35年度
生活習慣不適切な生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> ・夕食後の間食習慣が多い ・滋賀県の食塩摂取量は男女とも1日の目標量(男性8g女性7g未満)を7割が超えている ・滋賀県の運動習慣(1回30分週2回1年以上続けている)は16%から20.4%、女性は14.2%から18.3%に増加している ・協会けんぽ滋賀支部加入者の喫煙率30.5%と滋賀県全体よりも高い 	<p style="text-align: center;">被扶養者の特定健診未受診者</p> <p style="text-align: center;">約3万2,000人</p>	<p style="text-align: center;">特定健診の推進(被扶養者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治体との連携、無料健診等(オプション健診等)を拡大し、受診率向上を図る 	特定保健指導の推進	<p>特定保健指導の実施率を20.2%以上とする。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診受診者に積極的に特定保健指導の勧奨・実施することにより実施率の向上を図る。 ・特定保健指導対象者に対して、効果的かつ効率的な保健指導・健康相談を行うことによりリスク因子保有率の減少を図る。 ・自治体・関係団体との連携による啓発活動を実施することにより保健指導受入事業所数の拡大を図る。 	H30年度～H35年度
予備軍生活習慣病	<ul style="list-style-type: none"> ・血圧リスク保有率 39.0% ・LDLコレステロールが全国平均より高い 	<p style="text-align: center;">特定保健指導未終了者</p> <p style="text-align: center;">約1万2,000人(被保険者) 約800人(被扶養者)</p>	<p style="text-align: center;">特定保健指導の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に特定保健指導の勧奨・実施することにより実施率向上を図る ・対象者に対して、効果的かつ効率的な保健指導・健康相談を行う ・関係団体との連携による啓発活動を実施し保健指導受入事業所拡大を図る 	重症化予防対策	<p>受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合を11.1%以上とする。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診受診の結果で血圧や血糖値が一定以上でレセプトにより受診が確認できない者に対する受診勧奨を実施することにより医療機関への受診率を高める。 ・滋賀県糖尿病性腎症重症化予防事業による取り組みを進めることにより未治療者数を減少させる。 	H30年度～H35年度
生活習慣病	<ul style="list-style-type: none"> ・血圧180/110以上の重症高血圧の人の割合が多い ・滋賀県の糖尿病が強く疑われる者は平成28年では約10万3千人で増加傾向 	<p style="text-align: center;">喫煙率が高い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協会けんぽ滋賀支部加入者の喫煙率が高い 	<p style="text-align: center;">健康経営(コラボヘルス)の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康宣言事業所数を増加する 	健康経営(コラボヘルス)の推進	<p>健康経営に取り組む事業所を増加させる。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場における生活習慣の改善(運動・食生活等)や健康経営に取り組む事業主を増加することにより健康宣言事業所数の拡大と健康意識の醸成を図る。 	H30年度～H35年度
重症化	<ul style="list-style-type: none"> ・1人当たり入院医療費が全国より高い ・入院医療費で虚血性心疾患の占める割合が全国より高い ・入院外医療費で高血圧性疾患の占める割合が全国より高い 	<p style="text-align: center;">血圧リスク保有者 約2万5,000人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高血圧性心疾患および虚血性心疾患の占める割合が高く、重症高血圧の人が多い 	<p style="text-align: center;">重症化予防対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診受診の結果で、血圧や血糖値が一定以上で受診が確認できなかった場合、受診勧奨を実施し医療機関への受診率を高める 			
要介護状態・死亡	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県の要介護認定者数が年々増加傾向 ・死亡原因は約6割ががん、心疾患、脳血管疾患の生活習慣病が占める。 ・急性心筋梗塞 男性13位 女性9位 ・脳血管疾患 男性47位 女性46位 					